

令和 2 年第 4 回竹原市議会臨時会会議録

令和 2 年第 4 回竹原市議会臨時会日程

日 程	議案番号	件 名
日程第 1		会議録署名議員の指名について
日程第 2		会期の決定について
日程第 3	議案第 49 号	令和 2 年度竹原市一般会計補正予算（第 3 号）

令和２年第４回竹原市議会臨時会議事日程 第１号

令和２年５月２９日（金） 午前１０時開会

会議に付した事件

日程第 １ 会議録署名議員の指名について

日程第 ２ 会期の決定について

日程第 ３ 議案第４９号 令和２年度竹原市一般会計補正予算（第３号）

追加日程第１ 議案第４９号 令和２年度竹原市一般会計補正予算（第３号）（総務文教委員会）

令和２年５月２９日開会

(令和２年５月２９日)

議席順	氏 名	出 欠
１	下 垣 内 和 春	出 席
２	今 田 佳 男	出 席
３	竹 橋 和 彦	出 席
４	山 元 経 穂	出 席
５	高 重 洋 介	出 席
６	堀 越 賢 二	出 席
７	川 本 円	出 席
８	井 上 美 津 子	出 席
９	大 川 弘 雄	出 席
１０	道 法 知 江	出 席
１１	宮 原 忠 行	出 席
１２	吉 田 基	出 席
１３	宇 野 武 則	出 席
１４	松 本 進	出 席

職務のため議場に参加した者は、下記のとおりである

議会事務局長 住 田 昭 徳

議会事務局次長 矢 口 尚 士

説明のため議場に参加した者は、下記のとおりである

職 名	氏 名	出 欠
市 長	今 榮 敏 彦	出 席
副 市 長	新 谷 昭 夫	出 席
教 育 長	高 田 英 弘	出 席
総 務 企 画 部 長	平 田 康 宏	出 席
地 域 振 興 部 長	桶 本 哲 也	出 席
市 民 生 活 部 長	宮 地 憲 二	出 席
福 祉 部 長	久 重 雅 昭	出 席
建 設 部 長	影 田 康 隆	出 席
教育委員会教育次長	中 川 隆 二	出 席
公 営 企 業 部 長	大 田 哲 也	出 席

午前9時59分 開会

議長（大川弘雄君） ただいまの出席議員は14名であります。定足数に達しておりますので、これより令和2年第4回竹原市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

議案の説明員として市長並びに市長から説明の委任または嘱託を受けた者の出席を地方自治法第121条の規定により求めていますので、報告いたします。

以上で議長からの報告を終わります。

日程に入るに先立ち、今榮市長から挨拶がありますので、これを許します。

市長。

市長（今榮敏彦君） おはようございます。

本日、令和2年第4回竹原市議会臨時会を開会いただくに当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、国が5月14日をもって緊急事態宣言の対象地域から広島県を除外したことを踏まえ、翌日、県は緊急事態措置を解除し、外出自粛や休業要請の緩和などを決定いたしました。5月22日には、県内の新規感染者の発生は抑制され、医療提供体制が確保されていることなどから、休業要請を全面解除し、新しい生活様式による感染拡大防止に向けた県民や事業者に対する要請の方針が示されました。さらに、5月22日には、国は全ての都道府県の緊急事態宣言の解除を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指す基本的方針を決定し、感染の第2波を警戒しつつ経済活動を再開させる新たな局面に入ってきております。

市民及び事業者の皆様におかれましては、感染の再拡大の防止のため、引き続き3密の回避、手洗い、せきエチケット、人との距離の確保といった基本的な感染症対策の実施をお願いいたします。

本市におきましても、原則延期、中止としてきたイベント等の対応基準を一定の条件のもとで屋内外を問わず実施できるよう変更するとともに、公共施設の使用再開日等も決定し、既に公表しているところであります。また、これまで各種媒体を活用した国、県等の情報発信や市民への相談対応のほか、医療機関や社会福祉施設への備蓄マスク、消毒液の提供などを行ってまいりましたが、第2波への警戒など、新型コロナウイルス感染症は長期にわたる予防対策が必要となるため、引き続き必要とする施設にマスク、消毒液、防護

具等医療資材の確保、支援などに取り組んでまいります。

こうした観点から、本臨時会では、感染防止活動や市民の生活を支える市内の病院、診療所、調剤薬局、社会福祉法人等に対する補助金交付や保育所、こども園、放課後児童クラブへのマスク、消毒液の配備などの感染症対策関連の補正予算案を提案しております。また、外出自粛、休業要請等による経済的影響を受けている方々、さらには今月末までの学校の一斉臨時休業で登校できなかった児童生徒など、全ての人々が当たり前の日常生活を取り戻すことができるよう取り組んでまいります。

具体的には、市民向けの取組として、4月1日以降に出生した子供や妊婦を対象にした市内共通商品券の配付、児童生徒の学習機会の保障に向けた情報機器端末の整備などのほか、事業者向けの取組として、雇用調整助成金申請における社会保険労務士依頼費用の助成、国の持続化給付金の対象にならない事業者に対する経済的支援などの緊急経済対策関連の補正予算案も提案しております。

このほか、現在、医療機関や社会福祉施設の方々などに感謝の意を込め、金曜日の正午に1分間の拍手を送るフライデーオベーションの取組を行っているところであります。今後におきましても、医療や介護に従事する方々のことを自分のこととして捉えるこうした取組などにより、オール竹原の力を結集し、この困難を乗り越えてまいりたいと考えております。

提案の補正予算案の詳細につきましては、この後担当から御説明申し上げますが、議員各位におかれましては、何卒慎重に御審議いただいた上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。

議長（大川弘雄君） これより日程に入ります。

日程第1

議長（大川弘雄君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において13番宇野武則議員、2番今田佳男議員を指名いたします。

日程第2

議長（大川弘雄君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本日１日間といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日１日間と決定いたしました。

日程第３

議長（大川弘雄君） 日程第３，議案第４９号令和２年度竹原市一般会計補正予算（第３号）を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

総務企画部長。

総務企画部長（平田康宏君） ただいま議題となりました議案につきまして御説明申し上げます。

補正予算書の１ページ，議案説明書の２ページをお開きください。

議案第４９号令和２年度竹原市一般会計補正予算（第３号）について，その概要を御説明申し上げます。

今回の補正予算は，新型コロナウイルス感染症対策のための事業を追加するものであります。

初めに，歳出について御説明いたします。

民生費においては，介護予防・生活支援事業に要する経費として高齢者のフレイル対策に取り組むための映像制作委託料など３００万２，０００円，子育て家庭等生活支援に要する経費として子育て家庭等生活支援給付費など１２７万３，０００円，マスク，消毒液等の消耗品費として保育事業に要する経費に１８０万円，放課後児童クラブに要する経費に２００万円，認定こども園等に要する経費として保育対策総合支援事業費補助金２００万円，合わせて１，００７万５，０００円を追加計上しております。

衛生費においては，地域保健医療対策に要する経費として新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策支援事業補助金１，４００万円，母子保健推進に要する経費として電子母子手帳アプリ運営委託料２６万４，０００円，合わせて１，４２６万４，０００円を追加計上しております。

商工費においては，商工業振興対策に要する経費として中小企業者等事業継続支援給付

金 8,400 万円及び雇用調整助成金等活用促進事業補助金 1,310 万円など、合わせて 9,728 万 4,000 円を追加計上しております。

教育費においては、教材整備に要する経費として児童生徒一人一人に情報機器端末を整備するための備品購入費 1 億 1,626 万 2,000 円、GIGA スクールサポーターを配置するための会計年度任用職員報酬など 242 万 8,000 円、合わせて 1 億 1,869 万円を追加計上しております。

これに対し、歳入であります。歳出に係る特定財源として国庫支出金 1 億 1,215 万 1,000 円、県支出金 1,312 万 6,000 円を追加計上するとともに、一般財源として財政調整基金繰入金 1 億 1,503 万 6,000 円を追加計上し、収支の均衡をとっております。

以上により、歳入歳出それぞれ 2 億 4,031 万 3,000 円を追加し、予算総額は歳入歳出それぞれ 170 億 234 万 5,000 円となるものであります。どうぞよろしくお願いいたします。

議長（大川弘雄君） 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） これをもって質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第 49 号令和 2 年度竹原市一般会計補正予算（第 3 号）を総務文教常任委員会に付託いたします。この後直ちに総務文教常任委員会を開催し、審査終了後本会議を再開いたします。

その間暫時休憩いたします。

午前 10 時 12 分 休憩

午前 11 時 08 分 再開

議長（大川弘雄君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

本会議の休憩中、総務文教常任委員会が開催されました。付託案件の審査が終了したことから、先ほど議長に委員会報告書が提出されました。

お諮りいたします。

付託案件でありました議案第 49 号令和 2 年度竹原市一般会計補正予算（第 3 号）（総務文教常任委員会所管）を日程に追加し、議題といたしたいと思っております。これに御異議あ

りませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） 御異議なしと認めます。よって、付託案件でありました議案第49号を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

追加日程第1

議長（大川弘雄君） 追加日程第1，議案第49号令和2年度竹原市一般会計補正予算（第3号）（総務文教常任委員会所管），本案は，総務文教常任委員会に付託となっていたものであります。よって，委員長の報告を求めます。

2番今田佳男総務文教常任委員長。

総務文教常任委員会委員長（今田佳男君） それでは，委員長報告をさせていただきます。

総務文教委員会には，議案第49号令和2年度竹原市一般会計補正予算（第3号）が付託されました。

事業のうち，中小企業者等事業継続支援給付金8，415万8，000円につき，新規事業者が対象になるかとの質疑があり，令和元年6月以降の創業者も対象になるとの答弁がありました。

GIGAスクール構想情報機器端末整備事業1億1，626万2，000円については，家庭等で端末を利用する場合の状況について質疑があり，現在のところ学校内での使用を想定しているが，今後家庭等で使用する場合は考えられるので対応を検討していきたいという答弁がありました。

また，総括的に，今後の国の第2次補正予算を踏まえて竹原市全体の事業展開についての質疑があり，スピード感を持って対処することを基本にし，今後も考えていきたいという答弁がありました。

審査の結果，全会一致で可決となりました。

以上で報告を終わります。

議長（大川弘雄君） 報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑の発言を許します。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論、採決いたします。

議案第49号令和2年度竹原市一般会計補正予算（第3号）、本案に対する委員長報告は原案可決であります。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） これをもって討論を終結いたします。

これより起立により採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

議長（大川弘雄君） 採決を確定いたしましたので、着席をお願いします。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。

議決されました各案件につきまして、その条項、字句、数字、その他の整理を要するものにつきましては、その整理を議長に御一任願いたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） 御異議なしと認めます。よって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決定いたしました。

以上をもって今期臨時会に付議されました案件は全て議了いたしました。これをもって令和2年第4回竹原市議会臨時会を閉会いたします。

午前11時13分 閉会

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

竹原市議会議長

竹原市議会議員

竹原市議会議員